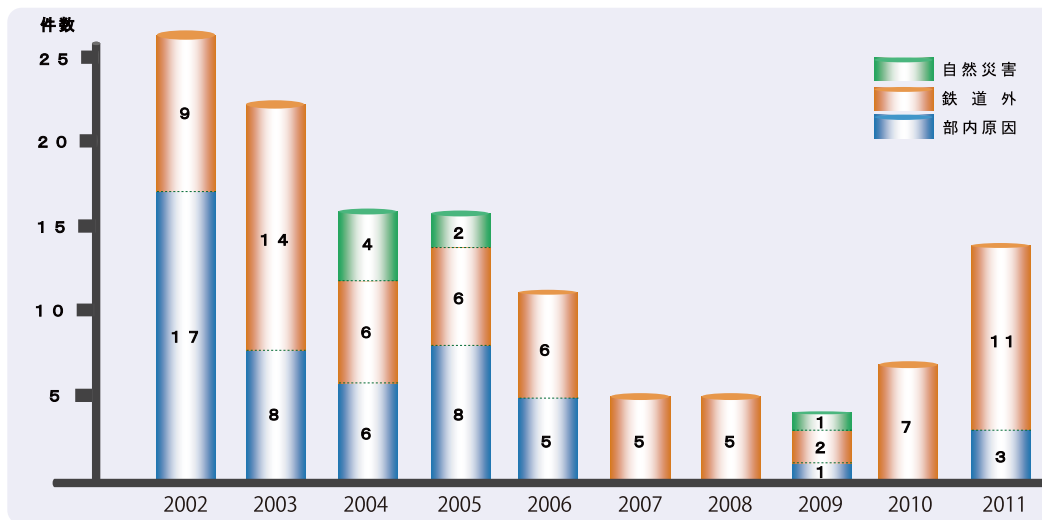


4-3 輸送障害

「輸送障害」とは、鉄道運転事故以外で鉄道輸送に障害を生じた事態です。2011年度は下記のとおりです。なお、過去の車両や設備の故障等により列車が遅れた部内原因は、すべて対策を実施済みです。

(件)

分類 \ 年度	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
部内原因 (鉄道係員・車両・施設等)	17	8	6	8	5	0	0	1	0	3
鉄道外 (第三者行為・沿線火災等)	9	14	6	6	6	5	5	2	7	11
自然災害 (風害・雪害・落葉・倒木等)	0	0	4	2	0	0	0	1	0	0



◎車両のブレーキ故障

日時 2011年6月25日(月)6時54分頃

場所 京都本線 梅田駅構内

列車 梅田発 河原町行 普通列車

概況 上記列車が梅田駅出発後、同駅河原町方にあるポイント付近を通過した際に非常ブレーキが動作しました。運転士が点検したところ、運転室内のブレーキ装置のブレーカーが「切」になっていました。運転士はブレーカーを「入」にしましたが、再度「切」になる状態となり、ブレーキが緩まなかったため、ご乗車されているお客様を梅田駅にご案内し、運転を中止しました。

原因 以前行った車両の工事の際、ブレーキ回路の配線処理が不適切で走行中の振動等により配線の被覆が破れ短絡したため。

影響 運休 33 列車 遅延 231 列車

対策
 ・全車両のブレーキ回路の配線状態を緊急点検しました。
 ・車両部門において関係する係員に技術教育を行い、作業時の注意を徹底しました。



◎宝塚線川西能勢口駅構内 入換信号冒進によるポイント損傷

2012年1月18日に発生させた本輸送障害は、近畿運輸局から文書による警告指導を受けておりますので、「4.4 行政指導事項」をご参照願います。

◎京都本線 淡路駅構内 ポイント故障

日時 2012年2月7日(火)23時13分頃

場所 京都本線 淡路駅構内

概況 河原町発梅田行の普通列車が淡路駅5号線を出発しようとした際、信号が赤のまま変わらず、ポイントの転換もできませんでした。係員が関係するポイントを手動で転換させましたが、状況が変わらなかったため、上記列車の営業を同駅で取り止め、後続の列車は全て4号線を使用して運転しました。

原因 ポイントの制御リレー内部の部品故障

影響 運休4列車 遅延23列車

対策
 ・故障したリレーと同型で同時期に製造されたリレーを全て交換しました。
 ・今後、同型リレーは、交換する周期を短くして故障の未然防止に努めてまいります。



4-4 行政指導事項

2011年度ならびに2012年度におきまして、以下の不祥事・事故に対し、近畿運輸局より行政指導(警告を含む)を受けました。それぞれ対策を策定し、再発防止に向けて取り組んでおります。

◎宝塚本線 運転士による乗務中の携帯電話使用

日時 2011年10月13日(木)19時20分頃

場所 宝塚本線 曾根駅-池田駅間

列車 梅田発 雲雀丘花屋敷行 普通列車

概況 石橋駅ごあんないカウンターに「上記列車の運転士が携帯電話を操作していた」とお客様からお申し出がありました。ただちに当該運転士に確認したところ、曾根駅と川西能勢口駅間において計4回にわたって携帯電話を使用していたことが判明しました。

対策
 ・乗務員の乗務中における携帯電話所持禁止を再徹底しました。
 ・乗務中に乗務員が携帯電話を保管するロッカーを設置しました。